

西京区に住む人、働く人、訪れる人の小さな愛読書

<https://www.facebook.com/nishikyojikan/>

vol. 12
秋号

2022

TAKE FREE

無料

nishikyo-jikan 西京じかん



いま、このまちで過ごす“じかん”
いままで、このまちを育ててきた“じかん”
これから、みんなで作っていく“じかん”

西京じかん

2022 秋号

●発行日2022年10月1日 ●発行元 西京じかん編集部 ●発行責任者 阿部 夏希 ●Fax 075-320-2597
●web サイト <http://nishikyojikan.com/> ●E-mail nishikyo_jikan@gmail.com 本誌記事の無断転用を固く禁じます。掲載した情報は取材時点のものですが、写真撮影時のみ、任意でマスクを外して撮影を実施しています。

西京区のとっておきスポットが大集結！



開催期間

2022年11月1日(火)～6日(日)

【主催】西京じかん編集部、西京区役所
【お問い合わせ】西京区役所地域力推進室 企画担当
☎ 075-381-7158

5th Anniversary
西京じかん



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

京都市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



西京区の魅力を深く味わう、1週間。

期間中、スポットで“たけにょん”に
会えると、何かいいことがあるかも…？

西京区マスコット
キャラクター
にしきょう・たけにょん



グルメも、遊びも、新たな魅力に出会える、

楽しい企画が
いっぱい！

期間中、各スポットで行われる
“ちょっと特別”な企画を、特設
サイトで紹介していきます！

お楽しみに♪



個性が光る！多彩な25スポット

- ◆ カフェちゃーみーちゃっと
- ◆ kitchen1484 (キッチンイシバシ)
- ◆ 珈琲直火焙煎所まめや桂くる吉
- ◆ 石窯キッチンまきび
- ◆ お菓子なやくぜん Pâtisserie MP
- ◆ インテリア末永
- ◆ G. 焼き菓子製作所
- ◆ iwata coffee
- ◆ Rosetta*H (ロゼッタアッシュ)
- ◆ Petit Ange (プチ・アンジュ)
- ◆ 安藤漢方薬局 桂店
- ◆ 眼鏡屋 MuRA
- ◆ 榎原本陣
- ◆ 龍淵寺
- ◆ 有限会社 鈴木モーターズ
- ◆ ココチの家 (株式会社中村)
- ◆ 宮川徳三郎商店
- ◆ 雑貨店おやつ
- ◆ 日下部美術教室
- ◆ Poccii! (ポッチ!!)
- ◆ ほくし堂まる
- ◆ TauT 阪急洛西口
- ◆ 京都信用金庫 東桂支店
- ◆ 高田クリスタル ミュージアム
- ◆ みつばち BunBun クロスケの大原野げんき畑

まちめぐりスタンプラリー開催！
スポットに設置されている5種類のスタンプを
集めるごとに一枚の絵が完成するよ！



完成した方から、抽選でたけ
にょんグッズをプレゼント♪
応募方法などの詳細は、特設
サイトで発表します！

晴天



さく・え 咲良 & 芽依

★ 笑顔図鑑MAP ★



みなさま、素敵な笑顔、ありがとうございました～



●「頭皮ケア用品を使った独自の頭皮改善のマッサージメニュー『ヘッドキュア』が人気です！」

左から：
波田 圭史さん
畑 久美子さん
八田 郁美さん
清水 寛希さん

西京区を中心に店舗を構えられ、今年4月に創業73年を迎えるという老舗美容室！こちら上桂店ではスタイリストさんがお客様にワンツーマンで、カウンセリングからスタイリングまで担当してくださるので、髪や頭皮の悩みなどをじっくり相談に乗ってもらいながら施術を受けられます。



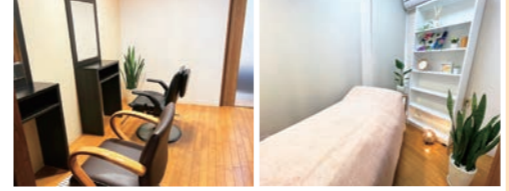
オープン13年目のカフェブルック。店名の由来はフクロウの方言“ふるつく”から。店内にはお客さんが描いてくれた絵や外国の置物など、あちらこちらにフクロウがいっぱい。こだわりのケーキやソースも手作りだそうです。ディナーは地元の食材にこだわったイタリアンのフルコースが楽しめます(要予約)。



左：宇佐美 周子さん
右：宇佐美 暁生さん



左：小野 友里花さん(エステティシャン)
右：小野 文枝さん(美容師)



今年で13年目を迎えるプライベートサロン「Petit Ange(プチ・アンジュ)」。身体の不調や、お肌や髪の悩みを相談すれば、改善策を提案して母娘で美容と健康維持のサポートをしてくれます。



左：川端 寛子さん、右：田中 尚子さん

今年で開店10周年を迎えられる、レディース服のセレクトショップ。幅広い年代の方向けに、普段使いにピッタリなアイテムを揃えられています。取り扱われている商品は1点もの、入荷頻度も週に1回ほど入れ替えがあるので、「来るたびに違う服に出会えるので、気軽に立ち寄ってみてください」

『西京じかん』設置場所めぐり

松本 幸子さん
お昼はスパイシーなキーマカレー専門店、夜はBarになる、アットホームな雰囲気の魅力のカフェ&バー「Way B」。ランチメニューはテイクアウトもされています。



まちなかど
笑顔図鑑

西京区のみなさんの笑顔、笑顔、笑顔に出会う笑顔図鑑。今回は、各エリアの「西京じかん」設置場所をめぐる旅にチャレンジ。ステキな笑顔、いただきました！

このまちの景色を守り、歴史をつなぐ人たちがいます



西京たからもの図鑑

西京少年補導委員会の創立から50年。

水難事故を防ぐため、地域で子供たちを見守る

時代とともに変化してきた
桂川周辺の生活風景

京都を代表する河川である桂川。右京区〜西京区間の桂川に架かる松尾橋の河川敷で、毎年夏休みが始まる7月20日ごろから約1ヶ月間にわたり、子供たちを水難事故から守る「監視パトロール」が行われている。この日集まった西京少年補導委員会のメンバーに話を伺った。

パトロールでは、松尾橋の横にテントを立て、河川敷の巡回・声かけ・清掃などの活動を行っている。「大人でも、油断すると流されてしまうので気をつけて見えています。最近では子供だけでは来ないですね。遊ぶというよりも川遊びという感じ。昔は泳ぎに来るのが主流で



▲バーベキューや鮎釣り客が集う、憩いの場になっている。

「今から50年以上前のことですが、ブルドーザーで川を堰き止めたプールがあったんで

す。当時は学校にプールがなかったで、そこで水泳の授業をしていました(桂川支部委員・森阪李男さん)。

地道な活動が実を結び、現場に変化をもたらす

長年にわたる自主的な清掃活動によって、河川敷は年々綺麗になってきた。河川は区分ごとに管轄が異なることから、難しかったゴミの引き取りも、

徐々に応じてもらいやすくなったという。「昔はバーベキューや花火のゴミが多かったです。8年ほど前にゴミ箱の撤去が決まり、一時的にゴミが増えましたが、最近ではボランティア団体など、若い人たちも清掃活動に参加してくれています(川岡支部長・嶋川千恵子さん)。」

西京少年補導委員会は、昭和45年に創立され、昨年50周年を迎えた。目下の課題として委員の高齢



▲巡回の様子。川の流れは想像以上に速く、深さもありそうだ。



委員会メンバーは、子供のために地域を見守りたい方や、自治連合会の活動に長年携わってきた方が多い。



▲現場の備品庫には救命道具が備えられている。



桂川水禍・事故防止監視パトロール
西京少年補導委員会の皆さん

西京たからもの景色

桂川水禍・事故防止 監視パトロール

〒616-0022
西京区嵐山朝月町(桂川
河川敷 松尾橋右岸)

水難事故防止を目的に、夏休み期間中の約1ヶ月にわたり、松尾橋右岸の詰所周辺を巡回します。



絵と文 阿部 夏希

TauT発！広がる地域コミュニティ

洛西エリアの地域コミュニティの拠点として賑わいを見せている
トート阪急洛西口。この場所で出会える人たちを直撃しました！



トート阪急洛西口
西京区川島六ノ坪町ほか
阪急洛西口駅高架下

「コミュニティ花壇お茶会」から広がる地域交流の輪

トート北側のエントランスで四季の彩りを見せる「コミュニティ花壇」。この場所で、地域の人たちが気軽に立ち寄れるオープンスタイルの「お茶会」が定期開催されています。この日も自然と人が集まり、お友達とお喋りしたり、花のお手入れに参加したりと、それぞれの楽しみ方で過ごされていました。



▲お茶会がきっかけでお友達になったというお二人。



▲野菜売りのワンシーンも。

トート阪急洛西口 コミュニティ花壇 お茶会

トートまちづくり隊のメンバーが集まり、地域の皆さんとごくぱらにお話する会です。お気軽にご参加ください！

- 月回（毎月第3木曜日10時～12時）
- 場所：コミュニティ花壇（予約不要、参加費無料、出入り自由）※諸般の事情より中止となる場合がございます。

【お問い合わせ】
特定非営利活動法人くささいライフスタイル
メールアドレス：hello@rakusai.life
★トートまちづくり隊のメンバーも募集中！

洛西高架下サークル

トートを拠点とする、地域の方々のサークル活動です。

★新規サークル募集中！



日本酒サークル部長 武内 和也さん
酒の魅力が、日本を伝えていきたいら。

洛西高架下サークルに「日本酒サークル」が誕生

「日本酒サークル」は、料理人であり、酒アドバイザーなどの資格を保有する武内さんが設立。日本酒合わせに正解はありません。それぞれの感性で楽しみながら、酒の魅力を伝えていきたいら。

日本酒サークル

洛西口のいいところを発信したい！地元の飲食店のメニューや名産品に合う日本酒を探したり、お気に入りの1本を紹介し合います。

●毎週火曜日、インスタグラムを更新
本格活動はこれから。みんなで日本酒合わせをしてみたり、ゆるやかに活動できれば。

【お問い合わせ】
インスタグラム：@nihonsyucircle
★部員募集中！ご希望の方はメッセージから。

TauT(トート)阪急洛西口が『関西まちづくり賞』を受賞しました！

関西まちづくり賞

関西におけるまちづくりおよび都市計画の進歩・発展に資することを目的として、「公益社団法人日本都市計画学会関西支部」が優れた成果を表彰するものです。

鉄道高架下を活用したまちづくりプロジェクト「TauT(トート)阪急洛西口」

2015年にプロジェクトが開始し、2021年に竣工した「洛西口～桂駅間プロジェクト『TauT(トート)阪急洛西口』」。第24回 関西まちづくり賞においては、地元での開業を支援するシェアオフィス施設や、「トートひろば」などのオープンスペース整備によって、トートが「地域住民の方々の新たな「居場所」となり、地域の魅力発信・コミュニティ創出の拠点となっていることなどが高く評価され、受賞に至りました。



▲トートの文化祭 ▲西山の恵み ▲トートの庭 ▲SHARE DEPARTMENT ▲洛西高架下サークル

まちプラな人！インタビュー



大人も子どもも横のつながりを持ってほしい！
プレイフルカフェの装飾もやっています！

ガタゴト・プレイフルカフェ スタッフ 田中 沙愛咲さん、西村 絵里子さん

西村さんはガタゴト開業時のオープニングスタッフ。「ガタゴトのコンセプトである『あそびから始まるまちづくり』に、これだ！と思って。来てくれる子たちが、おうちや幼稚園とは違う第3の場所として、「ガタゴトに行けばお友達に会える」という、新しい場所になったらしいな（西村さん）。田中さんは桂高校出身で、区内在住の地元ユーザー。「広場からガタゴトまで、長屋のようなイメージ。まちづくりの文脈で、一つの繋がりを感じられるような場所になれば（田中さん）」。



コースターの柄は毎月変わります！
お気軽にお越しください！

京都市交流促進・まちづくりプラザ
親子のあそび場「ガタゴト」・プレイフルカフェ・多目的室・ライブラリー
【webサイト】https://kyoto-machipla.com/

西京じかん情報局

区内で生まれたキラリと光る取り組みや、インフォメーションをお届けします♪

「にしきょうWEEK」開催

皆様を支えられ、西京じかんは今年で5周年を迎えることができました。この5周年という節目に、西京区の魅力をリアルで味わい、そこにいる人たちの想いに触れることができるような「まちめぐり」企画を、西京区役所とともに開催します！その名も「にしきょうWEEK」。

西京区マスコットキャラクターにしきょう・たけにょん

5種類集めると一枚の絵が完成する、スタンプラリーも開催されるよ！



各スポットの取材が続々進行中！お楽しみに♪

特別企画の詳細はWebサイトでチェック♪
「にしきょうWEEK」開催期間は11月1日(火)～6日(日)の6日間。開催へ向けて、各スポットの企画内容を公式サイトに掲載予定！多彩な企画に今からワクワクしていきましょう！

▲予約が必要な企画もあります！詳細はwebサイトでチェックしてね♪

区内で活躍する25か所のスポットが集結し、期間中に「ちょっと特別なイベントや、限定メニューの提供、ワークショップ開催といった、様々な企画が実施されます！



グルメに、遊びに盛りだくさん！



「にしきょうWEEK」開催期間は11月1日(火)～6日(日)の6日間。開催へ向けて、各スポットの企画内容を公式サイトに掲載予定！多彩な企画に今からワクワクしていきましょう！

▲予約が必要な企画もあります！詳細はwebサイトでチェックしてね♪

そこにいる人たちが繋いできた、地域に根付く風習・文化を知る

西京のたから

桂の地で、中世から江戸時代末まで続いた「桂女」の風習を語り継ぐために

「桂」は、西京区の桂川右岸一帯をさす地名で、古代においては秦氏が桂川の灌漑によって農業を広め、平安時代には貴族の別荘地として観月の名所とされた、とても歴史の深いエリアです。

そんな桂の地に住まい、都へ飴や鮎を売り歩き、時には出産や婚姻に関わる巫女としての役割も果たしたとされる女性たちを「桂女(かつらめ)」といいます。桂女は、中世から江戸時代末に至るまで、桂で独特の風習を伝承してきました。現代においても「時代祭」の巡行列に参加しており、京都の女性風俗史においてもなじみ深いものとなっています。そんな桂の歴史を語る上で欠かせない「桂女」の存在を語り継ぐべく、去る5月5日、下桂御霊神社にて新たに「桂女祭」が開催されました。



▲昔ながらのお祭りにしたいという思いから、境内には駄菓子や「あてもん」の露店が。



立ち上げ人は、桂六斎念佛保存会の会長である、中村隆兵さん。桂女祭へ向けて、新たな演目「桂女」を書き上げました。

「地元で桂女とはなんぞや？を知ってもらう機会がない。桂にいる人たちが桂女を知るきっかけになるお祭りをしたらどうか？と思いついて」。桂女祭の実現に向けて、上桂に唯一残る桂女の子孫である、中村勇さんにお話を伺うことができました。



中村 勇さん(85)

上桂で桂女を輩出した家系である、中村吉右衛門さんの子孫

「当時のことは、明治の生まれだった父から少し聞いていました。桂川大橋で鮎をとって、昔は鮎を出す料理屋もあった」



桂地蔵寺 六斎念佛

▲桂で古くから続く郷土芸能「桂六斎念佛」の様子。



▲共通の知人を通じて、大倉正之助さんとお話する機会があった隆兵さん。桂女祭の話をしたところ、「お手伝いさせていただきます」とオファーがあり、念願の大鼓の演奏が実現しました！

伝統を守りつつ、新しい形を取り入れる

隆兵さんは、小学校に入る前から30歳くらいまで、長年にわたり桂六斎念佛に参加してきました。28歳でお店を出したのを期に、多忙で参加が難しくなり始めた頃、後継者難もあり、会自体が中断してしまいます。



「元々、戦前からやっていた人が復活させよう、消防団に声をかけて再開して再開し

ていたもので、さらにその前の時代でも中断していた時期はあったそうです。続けることの大変さを知っていたので、復活はできないと思っていました」。

そんな中、同郷の有志により、「桂六斎念佛を復活させよう」と呼びかけがあり、2019年に少しの演目で復活が実現。昨年7月、中村さんが会長を引き継ぎました。

「会長になったからには、「上達させたい」という思いがあります。なかなか上手くなれない悔しさを知っているの：真剣にやればやるほど他を見て『すごい！』と思うその理想に近づきたい。子どもたちも熱心に取り組んでくれて。今なんて、なんでも娯楽があるのに」。



隆兵そば 店主
桂六斎念佛保存会 会長
中村 隆兵さん(46)

桂女祭で披露された演目の一部をご紹介します！



四つ太鼓

子どもたちが、最初に練習する演目。演者が交代で、4つの太鼓を小気味良いリズムで叩きます。



桂女

桂の地で、独自の習わしを伝承した「桂女」を語り継ぐために、中村さんが新たにプロデュースした演目です。



豊年踊り

子どもたちが踊る豊年踊り「かっぱれ」。農家がたくさんある桂を舞台上、田畑の豊作を祝います。

▼左から：林 健志郎さん、山本 仁之輔さん、下口心右衛門さん、中村 維千太さん、藤井 英万さん



好きな演目は？

桂女：太鼓が一番叩くので(林さん)
四つ太鼓：個人技なので(山本さん)
四つ太鼓：めっちゃ良かった!(下口さん)
八兵衛晒太鼓：獅子舞もやってみたい(中村さん)
桂女：衣装が好き!(藤井さん)



桂六斎念佛保存会

活動いただけるメンバーを随時募集しております

▶公式ホームページ



▶インスタグラム

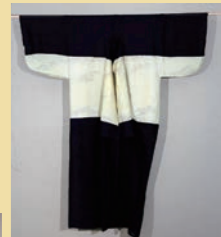


「桂女」の装束

「桂女」のいでたちは、桂包(かつらつつみ)と呼ばれる布を頭部に巻き、鮎を入れた桶を携えるという、独特なものでした。桂包は、かつて神功皇后から頂戴した腹帯が由来であると考えられ、髪のを防いだとも、防寒のために巻いたとも言われています。



(模式図)



▲宮家などへ出向く際に身につけたとされる被衣(右上)と桂包(左下)、出産や婚姻の儀に立ち会う際に使用したと考えられる綿帽子(右下)。<京都市歴史資料館 写真提供>

劇坂をゆく！ヒルクライムの旅

傾斜が厳しい坂道がたくさんあることから、「ゲキサカの聖地」と呼ばれる京都西山。中でも特に難易度が高い「三鈴寺」を目指して、レッツヒルクライム！

我々、編集部員は電動自転車です……

あと少し？

電動でもきつい……!!



「浄土西山派根本山の碑」発見！

かつて三鈴寺があった場所。浄土宗西山派の根本山であるという後嵯峨天皇宣旨の石碑が残っています。



案内看板、発見！



道標にそってどんどん登る！



ついに到着!!



ロードバイクで「京都西山ヒルクライム参拝！」に挑戦している伊藤さん。3文字は「きつい！」と言。お疲れ様でした!!



ゲキサカに挑む渾身の走り!



なんて素晴らしい眺めなんだあ——!!



★ヒルクライムコース★

<標高>三鈴寺:約320m (京都西山ヒルクライム参拝!の中で最高の難易度)

案内人

トレイルランナー 大谷さん



静かな自然に囲まれ、心を満たせる場所へ

その絶景の美しさから「天空の寺」と呼ばれる三鈴寺。平安中期に善峯寺を開山した源算上人が、1074年に草庵を結び、北尾往生院と称したのが始まりです。長い歴史を持ち、京都の中でも、最も極楽浄土に近いお寺の一つであるとされています。

現住職である大谷さんは、この場所で生まれ育ちました。「遊んだり、走り回ったり……山は私のルーツですね。大原野小学校まで毎日通いました。集団登校の集合場所が十輪寺で、小学2年生の時に、遠足の目的地がうちだったこともあり。学校へ行くと、うちまで往復4km歩いて、またここへ帰って……」



▲客殿から見える大自然の景色。パノラマで見せることもできます。

お待ちせしました。



三鈴寺 第五十五代住職 大谷 祐潤さん

きた大谷さん。ランナーとしても、様々な大会へ出場されています。「若い頃、部活動が続かなくて、途中でやめてしまつて、やりきつていないから、心が満足していません。今となつてはそれが良かったのかな。走り出したらどんどんペースに出たくなって」。トレイルランを始めたのは、自然が好きだったことから。「山は信仰の場でもあります。生命体があるパワーがあるんですよね。自分に合っているのかな。走ることは、「自分と向き合うこと」だと

「その場所にしかない出会いや楽しさがあります。ここを訪れるのは、静寂が一番のご褒美。訪れる人に、心と体をリフレッシュしてもらえれば」。思っています。自分がどう感じるか、自分に対して前向きでいられる「心が大事」。三鈴寺では、第二土曜日に客殿を作業用スペースとして開放しており、読書や写経だけでなく、パソコンを持ち込んで仕事をすることも可能です。

ランナースタイルから袈裟にチェンジ!!



(左) 出場レースの記念写真。(右) 最高斜度37度のスキージャンプ場を逆走するレース「Red Bull 400」へ出場した大谷さん。「頂上からの景色は今も心に残っています」。

天空の寺 三鈴寺

〒610-1134 西京区大原野石作町1323
TEL: 075-331-0022
拝観時間: 9:00~16:30、年中無休
京都洛西観音霊場 第5番札所

●寺ワーク
第二土曜日10:00~15:00まで
料金: 1,500円(※お茶の提供あり)
Wi-Fi環境もご用意。
※近隣にお店はありません。お弁当や飲み物はご持参ください。



●公式ホームページ
<https://sankoji-kyoto.com/>
●公式Instagram
@sankoji_kyoto



西京つどいびと

家が一軒あれば、やりたいこと全部できるかも・・・？
上桂の一軒家を舞台に動き出した「第3の居場所作り」



一軒家を拠点に！
コロナ禍での
多難なスタート

いいんじゃない？家が一軒あれば、やりたいことを全部できるんじゃないかって。なんともパワフルな決断。

その背景には、その先でやりたいことへの想いがありました。「おうちで絵本に出会えない子どもたちのために、いつでも絵本を手にとり読んでいい場所として、物語を通じて心の支えづくりがたくて」。

「このタイミングだったからこそ、『大変、大変』と、色んな人に相談ができたのかもしれない。親身になって考えてくれる人もたくさん活動を続けてくれました」。

学習サポートに込めた想い



えほんのたね代表 ▶ 徳舛 知絵さん

◀ 運営メンバー 舟橋 雅美さん

「えほんのたね」は、子どもたちが絵本と触れ合い、地域との関わりを育む「第3の居場所」として、2020年2月にオープンしました。代表の徳舛さんをはじめ、運営メンバーはかつて区の学校図書館ボランティアとして、読み聞かせサークルに所属していた仲間たちです。「子どもの卒業後、小学校以外の活動の場が必要になりました。昼間に空いているどこかでやれたらいいよね、なんて話をしていた頃、ここが貸し家になっているのを知って、場所を見つけれないなら、この家を借りちゃおう！」って、読み聞かせの活動と、もともとやっていた学習サポートの両方をこの場所でやれたら



一軒家の窓に掲げられたこの手作り看板が目印です！

念願の拠点を手に入れ、「来週からやるぞー」と意気込んでいた矢先、「コロナ禍による緊急事態宣言が発令。活動を始められず、もともとやっていた学習サポートもお休みに。せつかく借りたのに、最初はほとんど何もできず・・・この存続についてメンバーで色々話し合いました。元から通って来ていた子達のために、学習サポートと読み聞かせの会は少しずつ実施してきました。何か一つでもやっておきたくて」。

元は書写教室をやっていた徳舛さん。ある日、教室に学校の算数の宿題を持って来られたことから、思い切って小1〜中3の参考書を全部やり直し、勉強も見られるようになったのだから、思いのほか好評をいただいた。学習サポートにはもって力を入れたと思っています。子どもたちに基礎学力はつけて欲しい。その上で、誰かと待ってられる場所にしたいんですよ。」オープンから2年が経ち、徐々に活動範囲を広げてきた「えほんのたね」。「地域の子どもたちのために何かやりたい」人たちが集い、サポートしあえる体制を目指してやっていけたら」。

Kyoto えほんのたね イベント紹介

夏休みは始まったばかり。
イベントでんご盛りな1日を密着取材しました！

Event 1

学習サポート&読み聞かせ会

・毎月第4日曜日 10時〜12時ごろまで
・参加費：500円(お弁当付き)

学習サポートでは子どもたちが自主的にやることを大事にしています



お弁当はご近所の子ども食堂である「え〜し〜び〜キッチン」さんのご提供。西京図書館ポラネットの内田さんのつながりから生まれたご縁なのだそう。学習サポート会のおとは、徳舛さんによる読み聞かせ&クイズ！正解するとお菓子の景品がもらえるとあって、みんな白熱。

まずお父さん、泳げるようにならないと・・・



Q. 電車の中でお父さんぬすみの後ろにいた動物は？
「なげまのかいすけ(よ)！」

Event 2

アロマ石鹸づくりワークショップ

おしゃれなソープ型や着彩道具も揃い、小さなお子さんでも本格的な石鹸づくりを体験できます。香料はアロマセラピーで使う天然素材のものを使用。

アロマワークショップ講師 岡本靖子さん
絵本ボランティアのOGとして「えほんのたね」開設時から運営をサポート。桂でアロマ教室をやっていた経験から、この場所で毎月ワークショップを開催しています。



▲今回石鹸づくりを体験した さくらちゃん・ゆいちゃん



きれいにできました！

Event 3

ボードゲーム会

新しいゲームに興味津々！

運営メンバーの片岡さんが洛西高架下サークル「洛西口ボードゲーム部」に入ったことをきっかけに「めっちゃ面白いよ〜！」と広め、メンバー内でボードゲームが大流行。大人同士で楽しめたら・・・と、色んなゲームを取り揃えた結果、子どもたちも一緒に楽しむようになりました♪



ボードゲーム部所属 片岡幸恵さん
PTAの茶話会で実際に絵本を読んでもくれるのを見て「楽しいやん！」と思い参加した片岡さん。実は徳舛さん、片岡さんをぜひメンバーに！と思っていたのだとか。



大気も一緒になって楽しんでます！

他にもいろいろ 楽しいイベント 企画中！

イベント開催については「えほんのたね 公式LINE」やInstagramでご案内しています。ぜひチェックしてみてください！



公式LINE



Instagram

Kyoto えほんのたね えほん館出張所

〒615-8214 京都市西京区上桂東居町30-12
アクセス：阪急「上桂駅」より徒歩7分 ※近隣に有料パーキングあります
公式Webサイト：<https://kyoto-ehonnotane.jimdofree.com/>
公式Instagram：<https://www.instagram.com/ehonnotane6/>



「学びのねっこを育てよう」
Kyoto えほんのたね えほん館出張所
運営メンバーのみなさん

大募集

西京じかん

の記事になりそうな



西京のステキ、不思議、不気味…ずっと気になっている謎のスポット、ヒト、物体を調べてほしいなど編集部におまかせください! 西京区の食材で作った料理「西京めし」を紹介してくださる方も募集中です。お問い合わせの際は、お名前、メールアドレス、電話番号を明記ください。

情報提供や西京わらしべなどの各応募、広告の申し込み等、すべてのお問合せは「西京じかん」編集部まで!

WEBサイト <http://nishikyojikan.com/> 「西京じかん」で検索!
FAX 075-320-2597 メール nishikyo.jikan@gmail.com

広告 大募集

企業・店舗のPRやご案内を、「西京じかん」に掲載しませんか。

地域の皆さまの心に残る記事を作成いたします。
1行広告(5,000円)も可能です。まずはお問い合わせください!

西京じかん 応援団 大募集

「西京じかん」の応援団を募集しています!!

【個人応援団】年会費 3,000円/一口

【企業・団体応援団】年会費 10,000円/一口

♡ ホビーショップコスモ様 ありがとうございます!

!! 応援特典 PR掲載・オリジナルグッズ進呈など。詳しくはwebサイトにて!

【編集後記】「にしきょうWEEK」開催へ向けて、西京じかんを通じて出会った方々と、改めてお話しする機会がたくさんありました。まちの様相は少しずつ変化もありますが、誌面に取り上げたいことは尽きません。「西京じかん」を通じて、まだ見ぬ西京区の魅力を分かち合えたら嬉しいです。 西京じかん編集長 阿部 夏希



榎原本陣 建具の入れ替え

この夏、榎原本陣さんで5年ぶりに建具の入れ替えが行われました。ふすまや障子を簾戸(すだ)に替え、お座敷をきれいに飾り…すっかり涼しげな夏の装いになりました!



西京びと

第11号に関わってくれた皆さん、これからもよろしくお願ひします!

にしきょうわらしべ

みんなが知ってる「わらしべ長者」現実の世界でやってみたら…?

西京じかんで「わらしべ長者」をやってみたら、どんなモノに交換されていくのでしょうか? 前回応募いただいた野島さんの「電子ドラム(スティック付き)」は、引き続き交換品を募集しております~!!

スタート!

現在「にしきょうわらしべ」として交換頂いているお品は…床に置いて使える「電子ドラム(スティック付き)」! ヘッドホンをつなげば、お家で静かに練習できます。

小学~中学生向けなので、音楽を始めたいお子さんが使ってくれたら嬉しいです。実際に触ってもらって、打楽器の楽しさを知ってもらえたら。(野島さん)

まだまだ募集中!

交換対象品の説明と画像(物はまだ送らないでください)、お名前、ご連絡先を編集部まで送ってください。(メール、FAXどちらでも可) 応募くださった方の中から編集部が交換対象品を選び、ご連絡します。フェイスブック(<https://facebook.com/nishikyojikan/>)からも応募できます。

応募資格・ルール

わらしべには応募資格があります。ズバリ「西京区を身近に感じる人」です! 例えば、西京区に住んでいる、西京区の職場、学校、施設に通っている。西京区出身。好きな人が西京区にいる。西京区に行くとおどろく。とにかく西京区が好き! 西京区が気になる~! ことが条件です。

応募締切 2023年 1月31日(火) 必着

読者のみなさま! ご応募お待ちしております

にしきょうわらしべ 応募方法

交換対象品の説明と画像(物はまだ送らないでください)、お名前、ご連絡先を編集部まで送ってください。(メール、FAXどちらでも可) 応募くださった方の中から編集部が交換対象品を選び、ご連絡します。フェイスブック(<https://facebook.com/nishikyojikan/>)からも応募できます。

応募資格・ルール

わらしべには応募資格があります。ズバリ「西京区を身近に感じる人」です! 例えば、西京区に住んでいる、西京区の職場、学校、施設に通っている。西京区出身。好きな人が西京区にいる。西京区に行くとおどろく。とにかく西京区が好き! 西京区が気になる~! ことが条件です。

応募締切 2023年 1月31日(火) 必着

読者のみなさま! ご応募お待ちしております